

大連市政治・経済情勢週報（平成 29 年 7 月 6 日～7 月 12 日）

在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所

【政治】

3 日：肖盛峰市長、党支部で講義を行う

3 日、遼寧省党委・大連市党委の「両学一做」学習教育常態化・制度化の要求により、肖盛峰大連市長は、市政府弁公庁綜合一処党支部の党員に対し講義を行い、作風建設の新たな成果を以て人民群衆により良くサービスを行い、新たな一連の振興発展の強い力の結集を固めようと述べた。
(8 日付大連晩報 A2 面)

5 日：李希省党委書記、東北財經大学、大連医科大学を視察

5 日、李希遼寧省党委書記は東北財經大学及び大連医科大学を視察した。書記は視察の際、習近平総書記の全国高等教育機関思想政治工作会议における重要講話の精神を学習貫徹し、遼寧省高等教育機関思想政治工作的調査・研究に注力していくと強調した。(6 日付大連晩報 A02 面)

5 日：大連市政府第 15 期第 72 回常務会議開催

5 日、大連市政府の第 15 期第 72 回常務会議が開かれた。会議では「李克強総理の大連における重要講話の精神の貫徹に関する工作方案」が審議・採択された。(6 日付大連晩報 A02 面)

6 日：譚作鈞書記、督查支部で講義を行う

6 日、遼寧省党委・大連市党委の「両学一做」学習教育常態化・制度化の要求により、譚作鈞大連市党委書記は、大連市党委督查室党支部の党員に対し講義を行った。その際、高度な政治意識と大局的観念を以て監督検査の職責を真剣に果たし、「利劍」作用を充分發揮するよう述べた。
(7 日付大連日報 01 面)

8 日：譚作鈞書記、大連市党委全面深化改革指導グループ第 20 回会議開催

8 日、譚作鈞大連市党委書記主宰で大連市党委全面深化改革指導グループ第 20 回会議が開催され、習近平総書記の中央全面深化改革指導グループ第 35 回・第 36 回会議における重要講話の精神が学習貫徹された。また、安全生産分野での改革発展の推進に関する実施意見及び河（庫）长制（川やダムを管理する責任者の制度）工作方案が審議・可決された。会議には、肖盛峰大連市長等も出席した。(10 日付大連晩報 A2 面)

8 日：市党委常務委員会、会議開催（統一戦線工作関係）

8 日、大連市党委常務委員会は会議を開催し、全国党外知識分子の統一戦線工作座談会の精神を学習貫徹し、「『新たな社会階層人士の統一戦線工作进行を強化することに関する意見』を貫徹実行することに関する実施意見」を審議・採択した。会議は譚作鈞大連市党委書記が主宰した。
(11 日付大連日報 01 面)

9 日：肖盛峰市長、経貿団を率いてアジア 3 カ国を歴訪

9 日、肖盛峰大連市長は大連市経済貿易代表団を率いてインド、シンガポール、マレーシアの 3 カ国を歴訪するため、大連を出発した。同代表団は訪問先の企業らと主にソフトウェア及び情報技術サービス、教育、医療、物流などの分野で協力を推し進める。(10 日付大連晩報 02 面)

大連市土地準備センターの範樹濤副主任、重大な紀律違反で党籍解除

大連市土地準備センターの範樹濤副主任（兼同センター党組織元メンバー）は、重大な紀律違反（中央八項規定精神に違反）で党籍解除され、公職も解雇処分とされた。（11日付大連日報 02面）

11日：譚作鈞書記、長海県を調査研究

11日、譚作鈞大連市党委書記は長海県を訪問し、農村・コミュニティ・海洋牧場・インフラ設備・民生プロジェクトを視察し基層黨員と座談会を行った。その際、譚書記は、党の基層組織建設の全面的な強化をし、振興発展推進にしっかりとした保証を提供しようと述べた。

（12日付大連日報 01面）

【経済】

大連市、今年前半の降水量は過去 17年で最少

大連市気象局によれば、今年1月1日から7月3日までの大連市の平均降水量は116mmで、例年同期より39%少なく、2000年以来最少。特に庄河市では例年より6割少ない。（既に人口降雨で2.9億立法メートルの雨を降らせている）。（6日付大連日報 02面）

5日：肖盛峰市長、富士電機株式会社の北澤通宏社長と会見

5日、大連富士冰山自動販売機有限公司の第二工場が正式に操業開始し、肖盛峰大連市長は富士電機株式会社の北澤通宏社長と会見を行った。市長は会見上、更に幅広い分野での協力の方法を積極的に探っていきたい旨述べた。（6日付大連晩報 A02面）

5日：譚作鈞書記、中糧グループの于旭波総裁と会見

5日、譚作鈞大連市党委書記は、棒棰島賓館において、中糧グループの于旭波総裁一行と会見した。（6日付大連日報 02面）

6日：大連市都市工作会議開催

6日、大連市都市工作会議が開催された。会議では、中央・遼寧省の都市工作会議の精神が学習・貫徹され、大連市の都市工作について指示がなされた。譚作鈞大連市党委書記及び肖盛峰大連市長が出席し講話を行った。（7日付大連日報 01面）

7日：大連市政府第15期第73回常務会議開催

7日、大連市政府の第15期第73回常務会議が開催され、天然ガス転換工作について研究・指示が出されたほか、「大連市都市ガス専項規画」が審議・可決された。肖盛峰大連市長が会議を主宰、講話を行った。（8日付大連晩報 A2面）

8日：大連富士冰山自動販売機有限公司の製造工場が正式に操業開始

8日、大連富士冰山自動販売機有限公司の製造工場が大連経済技術開発区双D港にて正式に操業を開始した。同工場は年間10万台の生産を見込んでおり、世界をリードするスマート製造工場となる。（9日付大連日報 01面）

8日：2017年中国海外学生創業ウィークが開幕

8日、2017年中国海外学生創業ウィークが世界博覧広場にて開幕し、譚作鈞大連市党委書記らが同開幕式に出席した。大連市党委・市政府は科学技術の刷新と海外人材の帰国を重視し、同活動を通して広く留学生にイノベーションと創業の可能性を与えている。（9日付大連晩報 A02面）

10日：譚作鈞書記、中国華融資産管理股份有限公司の頼小民董事長と会見

10日、譚作鈞大連市党委書記は中国華融資産管理股份有限公司の頼小民董事長（同公司党委書記）一行と会見した。（11日付大連日報 02面）

本年上半期の中欧越境定期便によるコンテナ輸送量、前年同期比 226%増

本年上半期の大連港から中欧へ向かう越境定期便による累計コンテナ輸送量が前年同期比で226%増加した。「一帯一路」構想の推進により、大連港の国際物流チャンネルの建設は絶えず加速し、「一帯一路」中欧定期便における「一流品」となっている。（12日付大連日報 01面）

大連市の6月の消費者物価指数（CPI）、前年同月比 1.5%上昇

国家統計局大連調査チームが発表した6月の消費者物価指数（CPI）は、前年同月比で1.5%上昇した。統計によると、6月の食品価格、非食品価格、消耗品価格、サービス価格はそれぞれ0.9%、1.7%、1.8%、1.1%上昇した。（12日付大連日報 01面）

【社会・文化】

5日：大連港、年末までに国際客船ターミナルを建設開始

5日、大連港集団の発表によると、同集団は年末までに国際客船ターミナルの建設を開始する。2020年に操業開始予定。（6日付半島晨报 A06面）

8日：2017年大連工業デザイン大会「市長杯」の表彰式が開催

8日、2017年大連工業デザイン大会「市長杯」の表彰式が世界博覧広場にて開かれた。肖盛峰大連市長が出席し、社会民生、設備製造、スマート家具、幼児教育、省エネ・環境保護などを題材にした優秀作品が表彰された。（9日付大連晩報 A02面）

（注）7月6日～7月12日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。